

報道関係
 の皆様へ

2014年は自分史がブームに！

家族の記録帳

「私の人生はいったい何だったのだろうか？」
 と思ったことはありませんか？

『自分史の書き方』（2013年12月5日 講談社刊）
 で著者・立花隆氏は語っています。

「自分の人生が何だったのかを知りたければ、
 まず自分史を書きなさい」と。

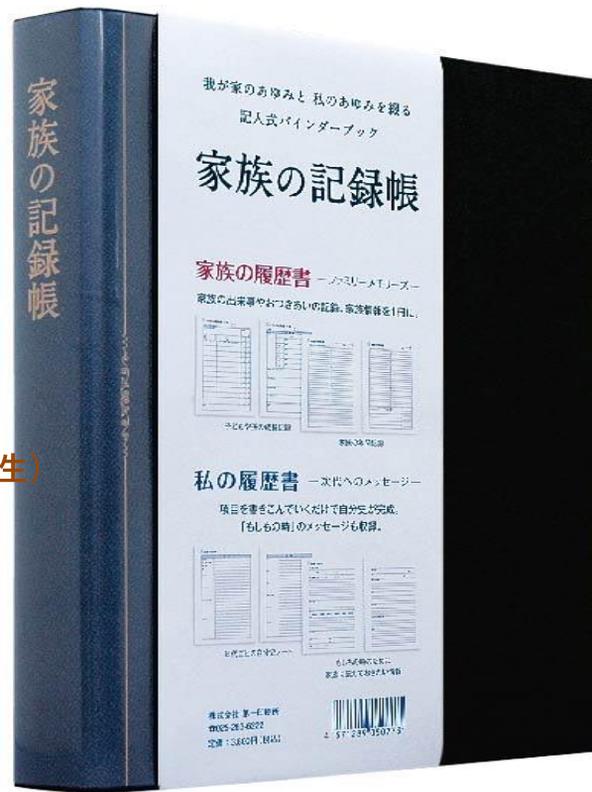
そして「セカンドステージ（これからの人生）に
 何より必要なのは、ファーストステージ（これまでの人生）
 を見つめなおすこと。
 最良の方法は、自分史を書くこと」

人生の友になる一冊！ 記入式バインダーブック

- 自分史はもちろん、
 家族と自分を繋ぐ絆を一冊に
- 還暦や結婚の贈り物として
- 自分の履歴書から家族間のお付き合いまで
- デジタル版ダウンロードサービス付

●お問い合わせは

株式会社第一印刷所 企画開発本部 企画推進課
 〒950-8724新潟市中央区和合町2-4-18
 第一和合ビル1F
TEL025-283-6222 FAX025-282-1784
 URL<http://www.dip.co.jp/> Mailinfo@dip.co.jp



商品の詳細は
 裏面を
 ご覧ください。

絆をかたちに

家族のあゆみと自身のあゆみを綴る 記入式バインダーブック

家族の記録帳

株式会社第一印刷所では、70周年を記念し、新商品『家族の記録帳』を企画制作いたしました。

本商品は、還暦や結婚など、人生の節目を迎えた方への贈り物として最適なのはもちろん自分史をつくる際の第一歩に、退職などで第二の人生をスタートさせる方々にご活用いただける内容となっております。

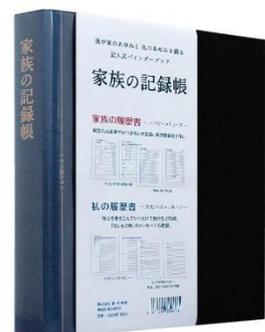
私たちは人生の中で、自分を振り返る時間がどのくらいあるでしょうか。

人と人とのつながりや家族のつながりが薄れつつある現代、再び『絆』が叫ばれています。

『家族の記録帳』は、項目に沿って書き込んでいくだけで
家族の歴史や自身のあゆみをまとめることができ、
バインダー形式のため、好みの内容に差し替えることができます。

それぞれに人生のドラマがある。

『家族の記録帳』は、家族と自身の過去の時間を振り返り、残し、将来につなげていく生涯の友となる一冊です。



【商品仕様】 B5版・240ページ
・バインダー式

【販売価格】 定価 税込3,800円

【取扱店舗】 情報工房DOC 朱鷺メッセ店
万代メディアシップ店・
新潟県庁店・和合店
情報工房WEB店
新潟県内の書店
(ひらせいグループ6店舗)

【発売元】 株式会社第一印刷所